

やきいもかい



今日はみんなが楽しみにしていたやきいもかいでした。

①火をおこす



煉瓦とブロックで焚き火台を作り、火を起こしていきます



②芋をアルミホイルで巻く



芋をアルミホイルで巻くことをうみ組のみんなが手伝ってくれました。

③炎が落ち着くのを待つ



「これ、たきびだよね」「ここでも、暖かいね」「向こう側がメラメラして見える！」

「先生の顔、真っ赤!」と、感じたことを伝え合いました。

ちょっと遠慮ぎみにテラスから見ていたほし組のみんなも園庭に出てきて、一緒に焚き火にあたりました。「わあ!」と、炎の迫力に圧倒されていました。

焚き火台の周りに消火器や水の入ったバケツを用意しておく、それに気づき、「なんでこれがここにあるの?」と、不思議そうにしているので「火事になると大変だから、用意しておくの」と、伝えると納得していました。



④炎が落ち着いたら芋を焼き火台の中に入れる



熾火の中にひとつひとつ芋を入れていきます。焼き火台に近づくと火が弱くなっていても熱波を感じ「ここでも熱いんだね」と離れたところから入れました。

⑤焼き上がりを待つ



⑥やきいものできあがり



いただきます

ぱんだ組のみんなもきてくれました。



おいしい！
もう一本食べたい！